

釧路沿岸モデル地域圏域検討会について

国土交通省 北海道開発局

平成30年2月7日

1. 「釧路沿岸モデル地域圏域検討会」のスケジュール

行政連絡会議

日時：12月26日 14:00～16:30
 場所：釧路地方合同庁舎 7階共用会議室
 出席者：各市町、関係機関担当者
 内容：①釧路沿岸モデル地域圏域検討会について
 ②釧路沿岸モデル地域圏域での生産空間の検討について

圏域検討会(第1回)

日時：2月7日 14:00～(3時間程度)
 場所：釧路地方合同庁舎 5階共用会議室
 内容：①釧路沿岸モデル地域圏域検討会について
 ②釧路沿岸モデル地域にて検討を進めるに当たって
 ③ディスカッション
 テーマ「釧路沿岸モデル地域の地域構造の課題、施策の方向性について」

圏域検討会(第2回)

日時：未定
 場所：未定
 内容：①取組(テーマ)に応じた具体施策案の提示
 ②WTから取組・検討状況の報告
 ③ディスカッション
 テーマ「取組の問題点や改善点、施策の可否の議論」など



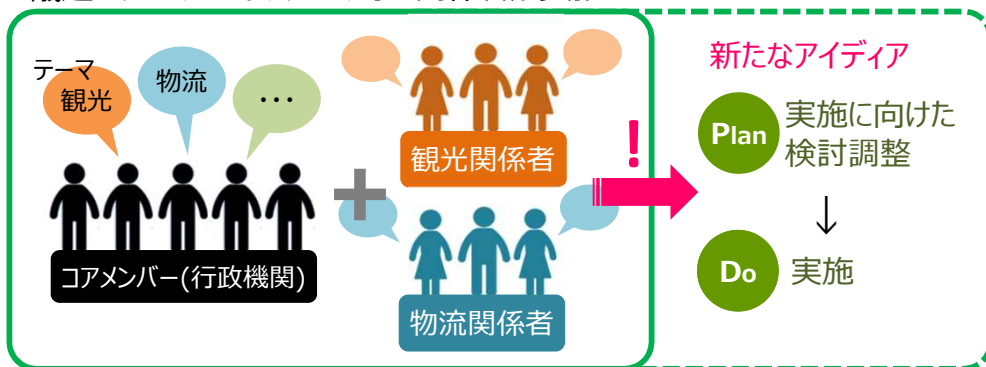
ワーキングチーム (WT)

第1回検討会の結果を踏まえ、施策の方向性を検討するための情報収集など

第2回検討会の開催に当たっての事前調整

ワーキングチームイメージ

議題のテーマにより、テーマ毎の関係者が参加...



平成30年度以降予定

- ☞ワーキングチームでの取組・検討状況を踏まえ、第2回圏域検討会を開催
- ☞第2回検討会の内容を踏まえ、取組を実施
- ☞ワーキングチーム、圏域検討会等の開催は、別途、調整

2. 検討会の進め方イメージ

Think

圏域検討会(第1回) 2月7日

Think

ワーキングチーム

Plan

圏域検討会(第2回)

④ 施策パッケージ

① 「釧路沿岸モデル地域」の生産空間を取り巻く現状と課題		② 生産空間の維持に必要な施策の方向性
所得・雇用の確保	新技術・経営形態の革新などの必要性 所得が安定しない	イノベーションによる農林水産業の振興 6次産業化
生活機能・集落機能の確保	都市へのアクセス距離が課題 ...	住民ニーズに応じた移動手段の維持・確保 ...
地域の魅力向上	定住・交流が必要 ...	地域資源を活用した交流拡大 ...
安全・安心な社会基盤の形成	自然災害が頻発、激甚化 ...	関係者の連携体制の構築 ...

北海道の生産空間を取り巻く現状と課題		生産空間の維持に必要な施策の方向性	具体的取組事例等
所得・雇用の確保	新技術・経営形態の革新などの必要性 所得が安定しない	イノベーションによる農林水産業の振興 6次産業化	
生活機能・集落機能の確保	都市へのアクセス距離が課題 ...	住民ニーズに応じた移動手段の維持・確保 ...	
地域の魅力向上	定住・交流が必要 ...	地域資源を活用した交流拡大 ...	
安全・安心な社会基盤の形成	自然災害が頻発、激甚化 ...	関係者の連携体制の構築 ...	

北海道の生産空間を取り巻く現状と課題		生産空間の維持に必要な施策の方向性	具体的取組事例等
所得・雇用の確保	新技術・経営形態の革新などの必要性 所得が安定しない	イノベーションによる農林水産業の振興 6次産業化	ICTやロボット技術を活用したスマート農業 商品開発
生活機能・集落機能の確保	都市へのアクセス距離が課題 ...	住民ニーズに応じた移動手段の維持・確保 ...	デマンドバスの運行 ...
地域の魅力向上	定住・交流が必要 ...	地域資源を活用した交流拡大 ...	サイクルツーリズム ...
安全・安心な社会基盤の形成	自然災害が頻発、激甚化 ...	関係者の連携体制の構築 ...	防災訓練の実施 ...

- ① 「釧路沿岸モデル地域」の現状(強み・個性等)を共有。
- ② 現状から生産空間の維持に必要な施策の方向性をディスカッション。

- ③ テーマ別(食・観光・人流物流等)に、民間事業関係者から現在取り組んでいる施策の内容・課題等をヒアリング。関係者での共有、課題の解決等により取組を推進。
また、新たな(試行的な)アイデアがあれば、検討・調整を行い実施。

- ④ ワーキングチームの検討結果、関係行政機関・民間事業等の生産空間の維持のための取組をまとめた「施策パッケージ」を作成。

Do
Action
Check

- ⑤ 関係者による施策の(試行的)実施
- ⑥ 検討結果や施策の実施結果などの分析